

実践躬行する

☆生徒会目標決定☆

12月の保護者懇談会中の執行部研修会で話し合い、今年の生徒会目標が決定しました。

生徒会目標は、「より良い形で引き継いでいけるように、100周年や全国大会に関わる活動を中心に、新しい活動にも積極的に取り組みながら、すべての生徒会活動に自覚を持って実行することで、明るく、団結し合える、美しい学校を目指す」です。先輩たちの良い部分を受け継ぎ、さらには後輩にしっかりとつないでいけるように、100周年や全国大会を中心としたさまざまな活動を、目的意識をもち、積極的に、協力し合って実践していこうと考えました。この目標は、執行部だけでなく、生徒会の部会や委員会にも意識してもらい、活動内容や方針を考えてもらいたいと思っています。今年は忙しい年になると思いますが、明るく、団結し合える、美しい学校を皆さんで創りあげていきましょう。

☆挨拶運動再開☆

1月11日(水)から新執行部による挨拶運動が始まりました。新執行部は昇降口だけでなく新たに、生徒通用門、管理棟、LL教室前にも立ち、挨拶しています。通用門では、生徒だけでなく地域の方々にも挨拶したいと考えました。さらに、先生方にも挨拶しようと思い、管理棟にも立ち、そして生徒が多く通る場所として、LL教室前にも2人が立ちます。

農業クラブ全国大会を視察してきた生徒の皆さんは、運営の方たちが「立ち止まって会釈しながら挨拶している」ことに感動を覚えてきました。そういうことを長野県大会でもできるようにするためにも、今から誰にでも気軽に気持ちの良い挨拶ができていかなければ、大勢の方たちを気持ち良く迎えることはできません。これらは決して付け焼き刃でうまくいくものではないと思います。社会に出てからも、挨拶はコミュニケーションをとる意味で、とても大事です。執行部と挨拶を交わすことをきっかけに、友人だけでなく、先輩・後輩や先生方、そして来校者にも気持ちの良い挨拶ができるようになればと思います。



(通用門にて)



(昇降口前にて)



(LL教室前にて)

☆執行部目標決定☆

生徒会目標に合わせて執行部目標を検討し、『5C』としました。challenge: 挑戦、courtesy: 礼儀正しさ、circle: 仲間、connection: 繋がり、centenary: 100周年の5つの意味が込められています。執行部としても2大行事はもとより新しいことに挑戦し、全校でまとまって全国大会を盛り上げ、生徒が楽しいと思えるものを創っていこうと掲げました。

そのためにも、普段からの身だしなみや挨拶など礼儀正しい校風作りも大切だと考え、目標に入れました。また、綺麗な環境で過ごせるように、美化にも力を入れようとの思いを込めています。さらには、地域とのつながりを大事にし、地域に貢献できる活動にも積極的に取り組んでいきたいです。



(執行部会の様子)

今後の予定 *One Month Schedule*

1月21日(土)	英語検定(1次)
23日(月)	学協総代会
27日(金)	漢字検定
30日(月)	3学年学年末考査
2月3日(金)	課題研究発表会
10日(金)	3年生自宅研修

園芸情報局 *Engei Information*

- ①今週に入り、雪が降って寒さが増し、路面の凍結が続いています。歩道を歩いても危険だと感じます。こういうときに事故は頻繁に起こります。生徒の皆さんは事故が起こらないよう、十分気をつけて登校しましょう。さらに、風邪などで欠席・早退者が増えてきています。風邪を引かないためにも温かい格好をして過ごしましょう。
- ②14日、15日はセンター試験です。受験される3年生の皆さん、頑張ってきて下さい。
- ③タイトル『^{じっせんきゆうこう}実践躬行』の意味
⇒掲げている目標や理念を、自分自身が実際に行うこと。

今日のポエム *Today's Poem*

昨日にとらわれているよりも
明日を予想した方がよほどいい
過去のことでもよくよしても
その日に戻ることはできない
これから迎える明日を予想した方が
予測不能な未来も楽しくなるだろう

今日の格言 *Today's Saying*

大きな一歩は必要ない 小さな一歩をこつこつと積み重ねよう

ちょっとした豆知識 「どんど焼き」について

どんど焼きとは、一般的には1月15日に神社などで火を焚き、門松やしめ飾りなどの正月飾りや書き初めなどを家々から持ち寄って燃やす行事のことをいいます。どんどというのは、爆竹の音や火の勢いを形容してつけられたようです。ほぼ全国共通で「どんど焼き」と呼ばれていますが、地域によって呼び方が違い、北陸、東海地方、そして京都府では「左義長」、大阪府では「とんど焼き」、九州では「鬼火焚き」と呼ばれています。静岡県では「さいと焼き」という地域もあり、全国では20種類以上の呼び名があるそうです。左義長の他に三稜打、三稜杖、三本張もサギチヨウと読みます。この読み方の由来は、新年に稜を杖で打つ行事があり、その杖を三本組み合わせ、燃えしるを寄せかけて火をつけたことからその名がついたといわれています。

どんど焼きの火で、餅や団子、ミカンを焼いて食べると、1年間健康などの言い伝えもあり、無病息災・五穀豊穡を祈る民間伝承行事であるそうです。さらに、体を温めたり、火にあたることで若返ったりするともいわれ、災厄をまぬがれるといわれています。

そして、このどんど焼きとは別に、小正月(1月15日)には、中国では滋養強壮によく効く小豆粥などを炊いて五穀豊穡を祈り、一家の健康を願うならわしがあり、日本でもその名残りで小豆粥を「十五日がゆ」と呼ぶ地方もあります。

ダイオキシン問題で開催されないところもあるようですが、どんど焼きに足を運び、今年は無病息災で過ごせるように平穏祈願するのもよいと思います。

次号の予告：①農業クラブ全国大会打ち合わせ ②農ク地区会 他

晴耕雨読 ～園芸版 Column～

冬休みも明け、学校も始まりました。今週から6時間目まである普通の日課に戻りましたが、学年末に向けて気を引き締めていきましょう。

積もった雪が、気温が上がらないため溶けずに氷のようになりました。氷で滑って転ばないように気をつけて通学しましょう。

さて、今週の土曜日に英語検定があります。今年もまた検定がたくさんあるので、みなさんも積極的に受験して合格できるようにお互い頑張りましょう。

文責：新執行部書記(2-3丸山千夏、2-3羽田理紗、2-4岡宮尚輝)、後記(羽田)